

震災避難の方の慰問を行いました

5月15日(日)、今年度の宗道臣デー(開祖デー)として、東日本大震災で被災されて「ふれあいランド岩手」に避難して生活している方達に少林寺拳法を見ていただき、ふれあいを楽んでもらおうと企画しました。朝10時前に少年部の拳士9名とお母さん達、一般の拳士12名が集合し、被災者やふれあいランドの職員と一緒にラジオ体操から始めました。その後鎮魂行を行い、団体演武、組演武を被露して、少年部の錫杖演武を行いました。そして少年部一人ひとりが手品をやっ、大きな拍手をいただきました。最後に「がんばりどんとなはんちゃん」の曲に合わせて、楽しく肩たたきのサービスをして、とても良いふれあいの時間をつくる事が出来ました。皆さんお疲れさまでした。特に少年部の拳士は大活躍でしたね! こちらも震災のこと、被災者のことを改めて考えさせられる意義ある時間となりました。



4月の合同入門式

去る4月27日(水)、盛岡中部道院にて入門式がとり行われました。盛岡中部からは佐々木海斗拳士が盟杯を受けました。他に同じ川教区である花巻南道院からも新入門4名が同時に行い、花巻南道院長の佐藤和一先生のお話があり、重我雅宏拳士(みかけ)と中屋友哉拳士(花巻南)の奉納演武でした。

岡部先生inモナコ

6月初めの金曜日と土曜日は道院の修練休みでした。それは岡部先生が少林寺拳法ヨーロッパ大会の審判としてモナコへ出張をしたからです。6月4日が大会、そして翌日の講習会と昇格考試も担当され活躍されました。ヨーロッパの拳士達は皆礼儀正しく、とても熱心で岡部先生も指導に熱が入り激しく動き回ったとのこと。お疲れ様でした。

加藤恒親さんの送別会をしました

4月22日(金)、ふれあいの日の修練のあと、岡部先生をはじめ(2名の拳士が居酒屋「ももどり」に集まりました。大阪から転勤で盛岡に来て、中部道院に転籍していた加藤恒親さんが、今度はい岡山に転勤が決まり送別会を行ったのです。盛岡中部の拳士だけでなく近隣の道院の拳士



もかけつけ、楽しく盛す飲み会となりました。加藤さん、転勤先でも元気でまた少林寺拳法を続け下さい。後日、岡山からお菓子が送られ、皆でいただきました♡